

リセ・ケネディ日本人学校

学 校 案 内

2025-2026



Lyceum Kennedy
Japanese School

リセ・ケネディ日本人学校へようこそ。

リセ・ケネディ日本人学校は、生徒が言語能力を伸ばし、創造性と好奇心を開花させるにふさわしい学び舎です。教職員は誇りをもって、生徒ひとりひとりが持つ可能性を最大限に発揮できる教育環境を提供いたします。お子様のご入学を心よりお待ちしております。

リセ・ケネディ国際学校
学長 ピエール＝ルドヴィック・ペロ

本校は、生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に保護者の皆様との連携の下、子どもたちを育てる任務を負っております。この任務を成し遂げるにあたり、本校創立者、園田幸司は以下の点に重きを置きました。

- 人格の基礎を形成する多感な時期に、2つの文化の中で過ごす子どもたちが、双方の文化になじんだ人間に成長し、21世紀の国際社会に貢献できる人材の育成を目指す。
- ニューヨーク在住の日本人及びフランス人の子弟がアメリカの文化を取り入れながらも、しっかりとした母国の教育を受けられる教育機関としての役割を果たす。
- 好奇心を持って探索し、考える習慣をつけさせることに重点を置いた教育を目指す。
- フランス人学校との交流から、子どもたちは自国の言語や文化を尊重し、自分のアイデンティティを自覚しながらも、人種という枠を超えたコミュニケーションが自然と身につくように指導する。

私たちは創始者の理念を踏まえ、広く国際社会に貢献できる人材の育成を目指す所存です。保護者の皆様、関係機関の皆様の本校教育へのご理解とご支援をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

リセ・ケネディ日本人学校
校長 新元 良一
教職員一同



教 育 理 念

1. 言葉や習慣の違うアメリカで暮らす子ども達に、日本語の基礎を習得させ、安定した情緒と思考能力を育てます。
2. 日本の文化や伝統を基調に、21世紀を担って立つにふさわしい優れた人格の形成と、広く国際社会に貢献できる人物の育成を目指します。
3. 集団活動の規律を学ばせると同時に、積極的かつ創造的に物事に取り組む意欲や姿勢を育みます。
4. 子どもの成長過程に応じた様々な活動を通して、人とふれあう喜びを体験させます。

学 校 教 育 目 標

柔軟に思考する力と 多角的な視点を持つ子どもを育てる

自国の文化を大切にすること

- ・日本という国の素晴らしさや日本語の持つ美しさを知る。
- ・日本の習慣・伝統を知り、紹介したり、伝承したりする。
- ・日本語を進んで学び、よりよく使えるように努める。

国際感覚を身に付け互いに尊重すること

- ・アメリカに住む人々とのふれあいを通してさまざまな国の文化を理解し、受け入れようとする。

たくましい心

- ・常に目標を持ち、達成できるように努める。

寛容な態度と思いやる心

- ・相手の立場に立って物事を考え、よりよく生きようとする。

考える力

- ・課題や問題に対して経験を生かし、想像力を働かせて解決しようとする。

目 次

あいさつ	1
教育理念・学校教育目標	2
全日課程幼児部	3
土曜課程幼児部	6
土曜課程小学部	7
土曜課程中学部	9
アフタースクール	10
サマースクール	10

プログラム 全日課程幼児部
2025年9月始業2026年6月終業

3

本課程はニューヨーク市保健局の監督のもとに運営されています。

3歳児（Nursery）と4・5歳児（Pre-Kinder/Kindergarten）の2クラスに分かれて日英のバイリンガル・プログラムを設けています。

週の2.5日間を日本語で、残りの2.5日間を英語で過ごすスケジュールを実施しています。この日程のバランスを保つことで、ふたつの言語の言語能力、読み書きの能力を身につけ、伸ばすことができます。

入学対象児童

- ・ Nursery 2022年生まれ
- ・ Pre-Kindergarten 2021年生まれ
- ・ Kindergarten 2020年生まれ

* Nurseryは週3～5日から登校日の選択が可能です。

保育時間

午前8時30分から午後3時15分

* 午後6時までのお預かり制度があります。

家族の方と参加する行事（予定）

入学式 運動会 秋まつり Winter Show
End of Year Show 卒業式

児童のみ参加する行事

始業式 終業式 敬老の日 遠足（Pre-K, Kのみ）
ハロウィン 芸術鑑賞会 七五三 お正月 節分
桃の節句 端午の節句 虫歯予防 お誕生会

昼食

希望者には給食を提供しています。

その他

- * 入学時までにはトイレトレーニングの完了が必要です。
- * 制服と学校指定の体操服があります。



プログラム 全日課程幼児部
日本語プログラム

4

指導内容

文部科学省幼稚園教育指導要領に基づいて指導をしています。

1. 母国語での指導により、日本語の基礎を確立させます。
2. 生活や遊びといった直接的・具体的な体験を通して人と関わる力、思いやりの心、思考力、表現力を育みます。
3. 戸外活動や体操教室を通して健康な身体を育てます。
4. 日英バイリンガルプログラムや異文化交流を通して国際感覚を身につけます。

一日の活動例（時間は目安です）

保育時間	活動項目	活動内容
8:00-8:30	登校 自由活動	挨拶、身支度、日付確認 ごっこ遊び、読書、絵画、制作、ブロック、パズル
9:00	朝の会	日付、紙芝居や絵本の読み聞かせ、歌や手遊び
9:30	課題活動	絵画、制作、音楽、行事、クッキング 体操教室、日本語教室
11:30	昼食	
12:00	自由活動/外あそび	読書、レゴ、パズル等/チューダー公園など
12:30	昼寝*	* Nurseryのみ
13:30	起床・お手洗い	歌、絵本の読み聞かせ
14:00	外あそび	チューダー公園
14:45	おやつ	
15:00	帰りの会	帰りの支度、挨拶
15:15-15:30	下校	
	*****	*****
15:30-16:30	アフタースクール	プログラム例：ダンス、アート、スイミングなど
15:30-18:00	アフターケア	(希望者のみ)



プログラム 全日課程幼児部 英語プログラム

5

本校の英語プログラムは、子どもたちが自信、自立心、知識、創造性、そして学ぶことへの喜びを育むよう、一人ひとりをサポートします。そのカリキュラムはニューヨーク州の次世代学習基準に沿っており、英語クラスの指導職員はニューヨーク州教育省の認定を受けています。

指導内容

Nursery の3つの分野：

- 口頭言語の発達
- 社会性と情緒の学習
- 身体の発達

Pre-Kindergarten と Kindergarten の3つの分野：

- 読み書き
- 算数
- ソーシャル・エモーショナル・ラーニング - 本プログラムでは、幼稚園・保育園でのソーシャル・エモーショナル・ラーニングに取り組んでいます。指導職員は、子供の社会的適応性、他者との協力や感情のコントロールの仕方について、引き続き指導向上を目指し努めています。

Kindergartenでは、英語習得にさらなるサポートが必要な生徒にENL（English as a New Language）指導が設けられています。

一日の活動例（時間は目安です）

保育時間	活動項目	活動内容
8:00-8:30	Arrival Morning Work	
9:00	Morning Meeting/Circle Time	*Morning Message *Calendar Math *Weather
9:30	Math and Small Group Activities	
	Indoor Recess	
	Centers & art	
11:30	Lunch/Recess Quiet Time	Off to Tudor Park after lunch
13:30	Literacy Block	*Read Aloud *Letter Recognition *Phonological Awareness Activities
14:00	Outdoor Recess	
14:45	Snack & Story Time	
15:00	Dismissal	*****
15:15-15:30		
15:30-16:30	Afterschool	プログラム例：ダンス、アート、スイミングなど （希望者のみ）
15:30-18:00	Aftercare	



プログラム 土曜課程幼児部
2025年4月始業2026年3月終業

6

入学対象児童

年齢別（3・4・5歳児）にクラスが分かれます。

3歳児クラス：2021年4月2日～2022年4月1日生まれ

4歳児クラス：2020年4月2日～2021年4月1日生まれ

5歳児クラス：2019年4月2日～2020年4月1日生まれ

土曜課程幼児部の指導

1. 読み・書きの練習や五感を意識した活動を通して日本語の語彙を増やし、表現力を伸ばします。
2. 日本の伝承遊びや行事に関する制作活動、集会を通して日本文化への関心を持たせます。
3. 友達との関わり方や集団生活の約束事を身に付けさせます。

保育時間

午前8時40分から午後2時

家族の方と参加する行事

入学式（3歳児のみ） 運動会 秋まつり 子ども発表会

修了・卒業式（5歳児のみ）

児童のみ参加する行事

始業式 終業式 端午の節句 七五三 お楽しみ会 お正月

節分 桃の節句

桃の節句 お誕生会

* おやつとお弁当を持参してください。



一日の活動例（時間は目安です）

時間	活動項目	活 動 内 容		
		3歳児	4歳児	5歳児
8:40	登校・身支度 自由活動 体育館（3歳児・4歳児）	出席カードにシールを貼る。 おり紙・ぬりえ・かるた遊びなどをする。 集団ゲームなど。		
9:20 9:30	片付け・お手洗い 朝の会	朝の挨拶・本の読み聞かせ・歌・言葉遊びをする。		
10:00 10:15 11:00 11:15	おやつ 課題活動 感触を擬態語で表現する 図書室で本の貸し出し 言葉に関するゲーム 体育館（5歳児）	箱の中に入っているものを触り中身を想像する。 「ふわふわ」 「ざらざら」など感触を表す言葉を学ぶ。	箱に入っているものを指で触る。 「ふわふわ」 「ざらざら」など感触を表す言葉のひらがな表記を学ぶ。 声に出して読む。	感触を表す言葉で知っている擬態語を発表する。 実際にものを触り、その感触と擬態語が一致することを体験する。 擬態語のひらがな文字を鉛筆でなぞる。
11:45	昼食 お昼休み	お弁当		
13:00	異年齢活動	歌：季節の歌、年間テーマ曲「ドレミの歌」他 活動例： ・カレンダー作り ・おみせやさんごっこ ・運動会の練習 ・伝承あそびごっこ ・ゲームあそび等		
13:40	身支度 帰りの会	今日の復習 宿題確認・絵本の読み聞かせ 次週の活動予告		
14:00	下校	帰りの挨拶		

プログラム 土曜課程小学部
2025年4月始業2026年3月終業

7

土曜課程小学部の指導 =国語力を育てる=

1. 語彙力をつけ、伝える力を伸ばすために、言語活動に興味・関心を持たせます。
2. 「なぜだろう」と問う授業を構成し、児童が自ら考えられるようにします。

指導の重点

- ・「聞く・話す・読む・書く」の基本的な日本語の力を総合的に伸ばすために作文、音読、書写、読書、漢字などの学習を継続的、系統的に取り組みます。
- ・低学年は教科書に沿って、基礎学力を着実に身に付けさせます。高学年は教科書から精選した単元指導のほか、「読むこと・書くこと」の方法を重視した学習を進めます。
- ・日本文化や伝統に関する行事や集会を設け、国語学習の一環として取り組みます。
- ・学び合い、話し合いの中で多くの語彙が使われるように指導します。
- ・子ども一人一人を大切にしたり分かりやすく、楽しい授業を創造します。
- ・自ら考える力を育成するために、授業や問題提示の方法を工夫します。
- ・学年の枠を超えた交流学習や特別授業を展開し、個々の日本語能力や興味が高められるような学習環境を設定します。

授業時間

午前8時40分から午後2時

連絡帳

授業内容や宿題、家庭学習の様子を家庭と学校で伝え合い、家庭においても日本語学習を維持・充実させるために、協力し合います。

評価

年2回の評価表「あゆみ」を配布します。

国語指導〈指導の一例・光村図書教科書使用〉

1・2 年	3・4 年	5・6 年
「聞くこと・話すこと」 尋ねる・応答する 「書くこと」 平仮名及び片仮名・漢字 「読むこと」 物語文・説明文 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」 句読点の打ち方や、かぎかっこの使い方	「聞くこと・話すこと」 場に応じた言葉遣いや話し方 「書くこと」 文章の敬体・常体 「読むこと」 いろいろな種類の読みものに慣れ親しむ 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」 漢字のへん、つくり 国語辞書の使い方	「聞くこと・話すこと」 古典 「書くこと」 表現の効果 「読むこと」 事典や図鑑などを利用して必要な情報を読む 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」 仮名及び漢字の由来・特質、敬語

1 年	2 年	3 年	4 年	5・6 年
数の数え方 たし算・ひき算 時刻と時計 長さ・かさ・形	数の表し方 かけ算・九九 量の単位と測定	整数の表し方 わり算 分数と小数 いろいろな単位と測定	概数 分数・小数 面積・作図	分数・小数の四則計算 体積 速さ 比例・反比例 データの活用

算数指導

指導例（3年）

授 業 略 案		
時 間	項 目	内 容
8:40	登校	・ 学習準備
8:40	自主学習・朝の会	・ 読書／漢字練習／音読 ・ 宿題点検 ・ 挨拶／予定確認
9:00	漢字テストと新出漢字	・ 漢字習熟と理解
9:45	国語 音読「くさぶえ」 言語「つなぎ言葉」	・ 意味を理解しながら暗唱 ・ 接続語の使い方
10:30	体育館・図書室利用	・ 図書の貸し出し／返却
10:45	作文	・ 校外学習についての作文
11:15	国語 読解「ちいちゃんのかげおくり」	・ 場面ごとの「空」の変化を読みとる
12:00	昼食・休憩	・ 行儀作法に気をつける
12:30	算数 小数	・ 小数の意味と表し方 ・ 文章問題
13:50	帰りの会	・ 宿題の確認・一日の振り返り ・ 提出物の説明
14:00	下校	

家庭学習

毎週学校で学習したことを復習する目的で宿題を出しています。

夏、冬、春の長期休業には学期のまとめや、調べ学習などの課題を出しています。

宿題例：日記、漢字、ひらがな、カタカナ、読書、音読、作文、文法、書写、計算と文章題



プログラム 土曜課程中学部
2025年4月始業2026年3月終業

9

土曜課程中学部の指導

1. 小学校で習得した国語の力を応用して、ものの見方を広め、考えを深めます。
2. 生徒自身が一人で、あるいは、友人と共に主体的に課題を解決していく力を育てます。

指導の重点

- ・読書や会話を通して人や自分の生き方を確認し、知識を広めさせます。
- ・様々な角度から情報を集め、討論や対話に生かします。
- ・相手や状況に応じて、適切な言葉を使い分けられる力を伸ばします。

授業時間

午前8時40分から午後2時

連絡帳・評価・家庭学習

土曜課程小学部に準じます。

国語指導内容

言 語	漢字、文法、慣用句、ことわざ等を学習する。敬語の使い方を知る。 プレゼンテーションなどを通して自分の考えをわかりやすく伝える。
読 解	さまざまな形式・ジャンルの文献に触れる。 日本文学に数多く触れ、歴史的・地理的・社会的背景を踏まえて、理解を深める。 興味を持ったものに関して文化的・科学的関連の文献を探し、読み、且つ必要な情報を集め理解する。
作 文	問題に対し、自分の考えを整理し、具体的な理由を挙げてまとめる。
復 習	小学校6年間の文法・漢字の復習をする。
一 般 常 識	日本の歴史・地理・時事・文化や習慣を知る。 日本とアメリカの関連性・類似点や相違点に気付く。
検定に挑む	漢字検定（希望制）



平日 アフターケア（お預かり）

時間：午後3時30分から午後6時
お絵描き/折り紙/自由あそび等

対象者

全日課程に在籍の児童

* Nursery, Pre-Kの児童には別途費用はかかりません。

平日 アフタースクール

プログラム例

ダンス/サッカー/スイミング/アート/こどもサイエンス 等

対象者

全日課程に在籍の児童

目的

- ・身体面、芸術面、知育面における成長を促す。
- ・歌、踊り、スポーツなどを通して現地の言語に慣れる。



土曜 アフタースクール

プログラム例

(小学生・中学生) 習字/空手/音楽クラス

対象者

土曜課程に在籍の小学生・中学生と幼児部(4歳児・5歳児)

目的

- ・文字を正しく整えて書く能力と態度を学ぶ。(習字)
- ・礼儀、向上心、集中力、体力を育む。(空手)

サマーキャンプ

期間

- ・6月後半から7月にかけての4週間
- ・1週間単位で申し込みが可能

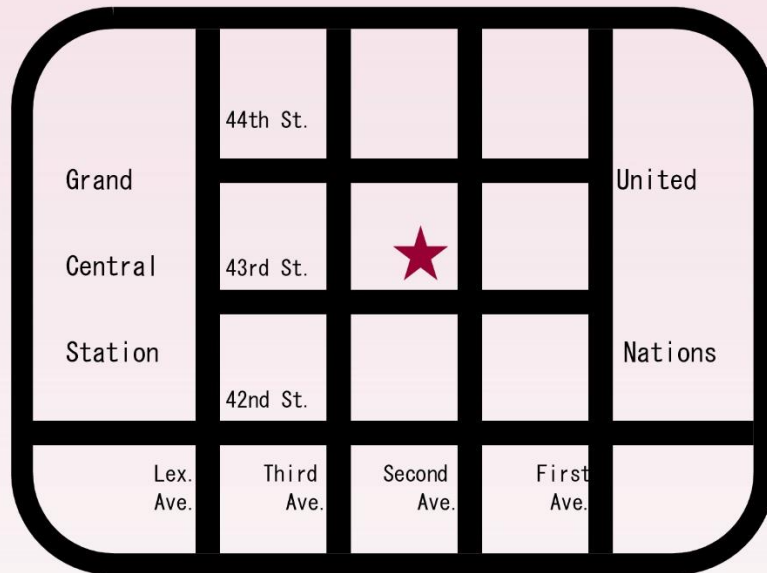
クラスと対象者

- ・親子教室
- ・幼児・小学生異年齢クラス

指導内容 例

- ・アート、クッキング、サイエンスなど
- ・特別講師による専門指導(リトミック・バレエ・日本舞踊等)
- ・校外学習





リセ・ケネディ日本人学校

225 East 43rd Street
New York, NY 10017
Tel: 212-681-7929
Fax: 212-681-1299

JapaneseSchool@lyceumkennedy.org

www.LyceumKennedy.org

